岡三アセットマネジメント

情報提供用資料

『うるおいの大地』の運用状況

為替ヘッジ付ソブリン／農業関連オープン（愛称　うるおいの大地）
追加型投信／内外／資産複合

2017年8月21日

為替ヘッジ付ソブリン／農業関連オープン（愛称　うるおいの大地）は、先進国のソブリン債（為替ヘッジ付ソブリンオープン（適格機関投資家専用））へ投資を行い安定した金利収入を確保しつつ、農業に関連する日本の株式（農業関連日本株マザーファンド）および世界の農業に関連する指数（上場投資信託証券（ETF））に投資をしています。

[設定来、安定的なパフォーマンス]

為替ヘッジ付ソブリン/農業関連オープン（愛称　うるおいの大地）（以下、当ファンド）　の基準価額は、中国経済に対する警戒感が強まった2015年8月、米国の金融引き締めや商品市況下落の影響が懸念された2016年1月、フランス大統領選挙や中東、東アジアの地政学リスクが意識された2017年4月など、世界の金融市場が不安定な動きとなった局面でも底堅く推移しました。2016年後半からは日本株の上昇などを背景に堅調な動きとなっており、設定来、総じて安定的なパフォーマンスとなっています。

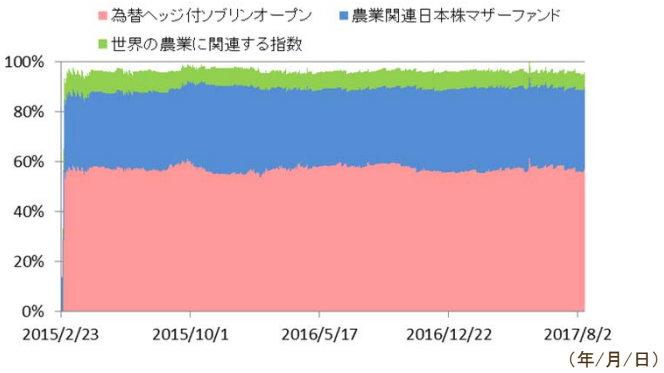
当ファンドは、先進国のソブリン債、日本の株式、世界の農業に関連する指数を実質的に組入れており、複数資産に投資する分散効果が安定的なパフォーマンスに繋がっていると考えられます。

日本株に関しては、農業関連日本株マザーファンドを通じて、世界的な人口の増加を背景とした食料需要の拡大や、新興国の食生活の変化によって成長が期待される農業関連銘柄、食品関連銘柄を中心に組入れており、設定来の騰落率（農業関連日本株マザーファンド）が+23.8%（同期間のTOPIX（東証株価指数）の騰落率は+6.6%）となったことも、当ファンドのパフォーマンスにプラス寄与となりました。

基準価額の推移（2015/2/23～2017/8/14）

※1万口当たり、信託報酬控除後です
※2017年8月14日は税引前分配金（100円）込みです
※グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません

組入比率の推移（2015/2/23～2017/8/14）



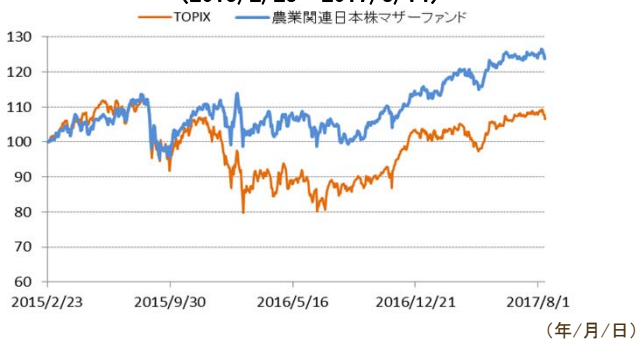
※組入比率は当ファンドの純資産総額に対する比率です

[第5期決算で、100円の分配実施]

当ファンドは、決算時に繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額として、分配可能額、基準価額水準等を勘案のうえ分配金を決定します。

この基本方針に則り、第5期決算（2017年8月14日）で、1万口当たり100円（税引前）の収益分配を行いました。

農業関連日本株マザーファンドのパフォーマンス（2015/2/23～2017/8/14）



※当ファンドの設定時を100として指数化しています
※TOPIXはBloombergデータを基に岡三アセットマネジメント作成

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、「為替ヘッジ付ソブリン／農業関連オープン（愛称　うるおいの大地）」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものでもありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いします。

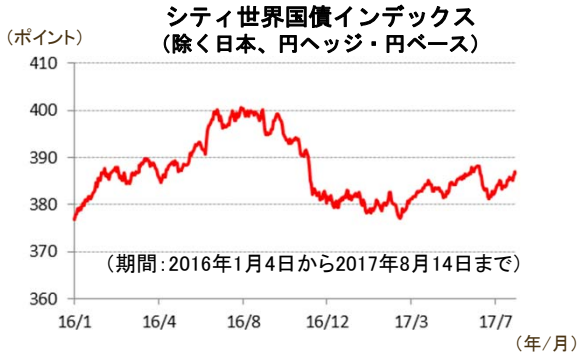
為替ヘッジ付ソブリン／農業関連オープン（愛称　うるおいの大地）
追加型投信／内外／資産複合

［ 世界のソブリン債の見通し ］

先進国の中央銀行による金融政策の正常化や緩和縮小に向けた動きを背景に、債券利回りに上昇圧力がかかる展開が予想されます。一方、物価が緩やかな上昇に留まっていることや、米トランプ政権の政策運営の不透明感などの政治リスク等が、利回り上昇を抑制する要因になると考えます。

今後の運用につきましては、米国債の投資比率を高めに維持しつつ、金利上昇局面では欧州債の比率を引き上げる方針です。

シティ世界国債インデックス（除く日本、円ヘッジ・円ベース）

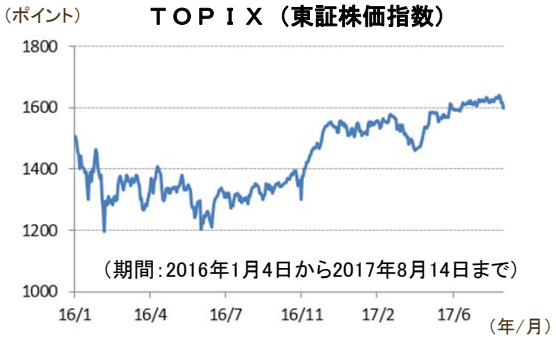


［ 日本の株式の見通し ］

地政学リスクの高まりや米トランプ政権の政策運営などに対する懸念が意識される局面はあるものの、海外経済や企業業績の持続的な改善期待などが支援材料となり、株価は堅調な展開になると考えます。

今後の運用につきましては、顧客開拓など海外での事業拡大を推進することで、中長期的な利益成長が期待される農業関連の銘柄の組入比率を高めとした運用を行う方針です。

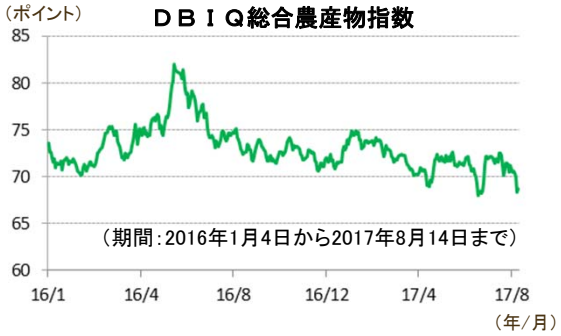
ＴＯＰＩＸ（東証株価指数）



［ 世界の農業に関連する指数の見通し ］

主要な穀倉地帯である米国中西部地域では、トウモロコシや大豆などの生育ステージが終盤に差し掛かっていますが、初夏の天候不順の影響により生産高は当初の予想を下回るとの見方が強まっています。特に足元で収穫期を迎えている春小麦は、降雨不足などの影響により生産高は前年を大きく下回る見通しであり、需給引き締まり観測が強まりやすく農産物市場は底堅い動きになると予想します。

ＤＢＩＱ総合農産物指数



※シティ世界国債インデックス(除く日本、円ヘッジ・円ベース)、DBIQ総合農産物指数については、当該日前営業日の現地終値を基に作成

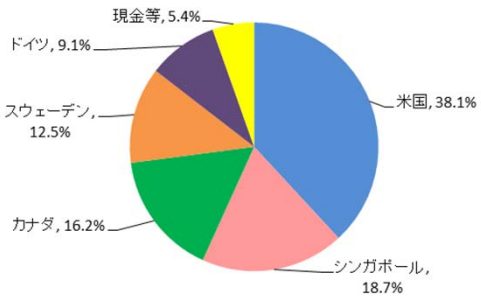
（出所） Bloombergデータを基に岡三アセットマネジメント作成

農業関連日本株マザーファンドの組入上位 10 銘柄 （8/14現在）

	銘柄名	組入比率
1	クボタ	7.7%
2	カゴメ	6.6%
3	宝HD	6.2%
4	伊藤園	5.4%
5	サカタのタネ	5.3%
6	日本曹達	5.3%
7	日産化学工業	5.2%
8	コメリ	5.1%
9	日清食品HD	4.9%
10	三井化学	4.7%

※組入比率は農業関連日本株マザーファンドの純資産総額に対する比率です。

為替ヘッジ付ソブリンオープン（適格機関投資家専用）の国別投資比率 （8/14現在）



※比率は為替ヘッジ付ソブリンオープン（適格機関投資家専用）の純資産総額に対する比率です。
※比率は小数点第2位を四捨五入しているため、合計が 100%にならない場合があります。

（作成：マルチアセット運用部）

<本資料に関してご留意いただきたい事項>

■本資料は、「為替ヘッジ付ソブリン／農業関連オープン（愛称　うるおいの大地）」に関する情報提供を目的として岡三アセットマネジメント株式会社が作成したものであり、ファンドの投資勧誘を目的として作成したものではありません。■本資料に掲載されている市況見通し等は、本資料作成時点での当社の見解であり、将来予告なしに変更される場合があります。また、将来の運用成果を保証するものでもありません。■本資料は、当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■投資信託の取得の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いします。

為替ヘッジ付ソブリン／農業関連オープン（愛称　うるおいの大地）に関する留意事項

【岡三アセットマネジメントについて】

商号：岡三アセットマネジメント株式会社
岡三アセットマネジメント株式会社は、金融商品取引業者として投資運用業、投資助言・代理業および第二種金融商品取引業を営んでいます。登録番号は、関東財務局長（金商）第370号で、一般社団法人投資信託協会および一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。

【投資リスク】

■ 投資者の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益および損失は、すべて投資者の皆様に帰属します。ファンドは、先進国の国債や国内の株式、世界の農業に関連するETF等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、先進国の国債については、原則として為替ヘッジを行いますが、為替変動リスクを完全にヘッジすることはできません。世界の農業に関連するETFについては、為替相場の変動により損失を被ることがあります。
■ ファンドの主な基準価額の変動要因としては、「金利変動リスク」「株価変動リスク」、「為替変動リスク」、「信用リスク」があります。
※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

【その他の留意点】

■ ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。
■ 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
■ 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
■ 投資対象とする投資信託証券にかかる購入・換金申込みの受付の中止および取消、取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金申込みの受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込みの受付を取消すことがあります。

【お客様にご負担いただく費用】

<お客様が直接的に負担する費用>
■ 購入時
　購入時手数料　：購入価額×購入口数×上限2.16%(税抜2.0%)
　　詳しくは販売会社にご確認ください。
■ 換金時
　換 金 手 数 料　：ありません。
　信託財産留保額：換金申込受付日の翌営業日の基準価額×0.1%

<お客様が信託財産で間接的に負担する費用>
■ 保有期間中
　運用管理費用（信託報酬）の実質的な負担：純資産総額×年率0.972%(税抜0.90%) 程度
　　実質的な負担とは、ファンドが投資対象とする投資信託証券（為替ヘッジ付ソブリンオープン（適格機関投資家専用））を純資産総額の60%程度組入れた場合の信託報酬を含めた報酬です。なお、実質的な運用管理費用（信託報酬）は目安であり、投資信託証券の実際の組入比率により変動します。この他、上場投資信託証券の運用報酬等をご負担いただきます。
■ その他費用・手数料
　監査費用　　：純資産総額×年率0.01296%(税抜0.012%)
■ 有価証券等の売買に係る売買委託手数料、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用等を信託財産でご負担いただきます。また、投資対象とする信託証券に係る前記の費用等を間接的にご負担いただきます。（監査費用を除くその他費用・手数料は、運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。）
●お客様にご負担いただく費用につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。なお、上場投資信託証券の費用は表示しておりません。
●詳しくは、「投資信託説明書（交付目論見書）」の「手続・手数料等」をご参照ください。

為替ヘッジ付ソブリン／農業関連オープン（愛称　うるおいの大地）
追加型投信／内外／資産複合

販売会社

2017年8月21日現在

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
（金融商品取引業者）					
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長（金商）第169号	○			

＜本資料に関するお問合わせ先＞
カスタマーサービス部　フリーダイヤル　**0120-048-214**　（9:00～17:00　土・日・祝祭日・当社休業日を除く）